

福岡県議会決算特別委員会

福岡県議会「決算特別委員会」の委員として選任されました。決算特別委員会は、前年度の「決算」が議会に提出される9月定例会において、その認定審査のために設置される委員会です。これまでの県政の施策の内「自転車保険への加入義務化」と「福岡高速道路」について担当執行部に質問しました。尚、委員会は付託された20件の決算関係議案について、採決の結果、いずれも起立多数をもって認定されました。

○自転車保険への加入義務化について

2020年10月1日から本県では自転車保険の加入が義務化となりました。健康志向や「新しい生活様式」の実践として自転車の活用が高まっています。本県の加入義務化の実態や事故の状況、今後の取り組みについて執行部に質問しました。

自転車関連事故の発生件数はここ数年減少している一方で、対歩行者事故の件数は概ね横ばいで推移しています。

今後は条例の主旨を多くの県民に理解して貰える様に周知の徹底と加入率の向上、自転車の安全運転の重要性等を訴えました。

<自転車保険加入率> au損害保険株式会社調査より

2019年 50.5% → 2020年56.1%



○福岡高速道路について

福岡高速は開業以来約40年が経過し、交通ネットワークが整備され供用延長距離は56.8kmとなっています。新たな福岡高速6号線「アイランドシティ線」は香椎浜ランプ付近とアイランドシティを結ぶ約2.5kmの自動車専用道路で2021年の春には開通する見込みです。

一方、供用から30年以上経過した路線延長は16.5kmとなっており、施設や構造物の点検・調査を行いコンクリート部の剥落対策や床版の補強や舗装の補強、鋼材の塗装補修等を実施しています。また、新型コロナウイルス感染症によって料金収入や通行台数は一時的に減収しました。公社の財務状況や今後の利用料金や事業計画について県土整備部に質しました。

将来的には福岡空港へのアクセス向上と国道3号線の渋滞緩和を目的に空港線を延伸する計画が考えられています(豊ジャンクション付近から空港北口交差点付近まで約1.8kmをトンネルと高架で結ぶ。九州道太宰府IC方面の都市高速とも接続)

活動アルバム

MORIYA ALBUM



「政治を身近に感じてもらう活動」として報告会を実施しました



14年間に渡り学生インターン生を事務所に受け入れています



障害のある方が作った「まごころ製品」を応援しています



筑前町にあるバイオマス発電の現場を視察しました



福岡県農林業総合試験場を視察しました

PROFILE

1965年 6月21日／福岡生まれ
1984年 西南学院高等学校卒業
1989年 西南学院大学商学部商学科卒業
1989年 近畿日本ツーリスト(株)入社
1996年 衆議院議員秘書(国会内)

2004年 (株)九電ビジネスフロント入社
2007年 県議会議員初当選
2011年 県議会議員2期目当選
2015年 県議会議員3期目当選
2017年 第79代福岡県議会副議長就任
2019年 県議会議員4期目当選

○第79代福岡県議会副議長
○福岡県議会警察委員会委員
○スポーツ立県調査特別委員会委員
○福岡県タイ友好議員連盟会長
○九州電力総連組織内議員
○西南学院高等学校同窓会評議員
○西南学院大学百道会会員
○福岡博多東ライオンズクラブ会員
○別府小学校おやじの会特別会員
○民主県政クラブ県議団副会長
〈家族〉妻 聡子(社会福祉士・介護支援専門員)

県政報告

福岡県議会議員(福岡市城南区)

守谷正人



MORIYA REPORT

Vol.49

〒814-0104 福岡市城南区別府6-2-10
e-mail: macmac0621_1965@mail.goo.ne.jp

TEL 092-851-3679
FAX 092-851-3670



ホームページ上で政策や日々の活動をご紹介すると共に、県民の皆様のご意見ご質問を随時受付しております。 <http://moriya-masato.info/>

Twitter LINE Facebook & ブログ更新中!

新しい年に想いを寄せて

新しい年を迎えましたが皆様におかれましては、新年如何お過ごしでしょうか。2020年はコロナ禍、人類がこれまで経験したことの無い厳しい一年となりました。

この間、私達の生命や健康・生活を献身的に守ってくれた県民の皆様、事業者の皆様、医療従事者や福祉関係等をはじめ社会を支えて頂いている皆様には心より敬意を表するとともに感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症との闘いは今年も続きます。社会全体で感染防止を図りながら、一刻も早い収束と皆様のご健勝とご多幸、ご活躍を心より祈念しています。



2021年 元旦 福岡県議会議員 守谷正人

福岡県議会12月定例会

12月県議会は12月1日から18日迄18日間の日程で開催されました。今議会は新型コロナウイルス感染症や鳥インフルエンザの対策費等を盛り込んだ補正予算案など25議案が提案され、最終日までに全ての議案が議決されました。新型コロナウイルスの影響で税収が大幅に減少することに伴い、12月議会一般会計補正予算は9億4600万円の減額となりました。

また、感染症対策を強化する「福岡県ワンヘルス推進基本条例」も可決・成立しました。

<12月補正予算の概要>

- 市町村交付金等の減額や事業の見直しや職員等の給与改定等 172億円7千万円余(減額)
- 重症となるリスクが高い高齢者や障害者が入所する施設の職員を対象に無料でPCR検査を実施する費用として20億円余
- 地域経済の活性化策として観光キャンペーン(宿泊助成・タクシー助成・レンタカー助成) 10億8千万円余、地域商品券の発行規模拡大策として4億4千万円余
- 宗像市の養鶏場で県内初めて高病原性鳥インフルエンザが発生したことを受け、防鳥用ネットの整備など防疫措置の緊急対策費として7億2600万円余
- 低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金として1世帯5万円、2人以降の子供一人につき3万円の給付金として5億8500万円余



最終日に全ての議案が成立しました

第3弾 新型コロナウイルス感染症 支援事業一覧

福岡県や国の支援メニューの一部を掲載しています。その他、国・県・市町村においても独自の支援策を実施している場合があります。詳しくは県や所在の市町村にお尋ねください。

事業主向け

給付(せらみ)	感染対策を実施する飲食店事業者	県 福岡県飲食店向け新型コロナウイルス感染対策助成金 給付額：最大5万円(複数店舗を有する事業者のみ最大10万円) 対象：2020年4月1日から2月28日までに感染防止対策として購入した物品 ※福岡県「感染防止宣言ステッカー」の登録及び店舗に掲示している事業者 申請受付期間：2月28日まで延長 福岡県飲食店向け感染対策助成金事務局コールセンター ●9:00～17:00(土日祝含む) 0120-110-193
	感染対策を実施する接待を伴う飲食店等	県 福岡県接待を伴う飲食店等向け新型コロナウイルス感染防止対策助成金 給付額：最大20万円(複数店舗を有する事業者のみ最大40万円) 対象：2020年4月1日から2月28日までに感染防止対策として購入した物品 ※福岡県「感染防止宣言ステッカー」の登録及び店舗に掲示している事業者 申請受付期間：2月28日まで延長 福岡県飲食店向け感染対策助成金事務局コールセンター ●9:00～17:00(土日祝含む) 0120-110-193
	国の家賃支援給付金の給付決定を受けた事業者	県 福岡県家賃軽減支援金 給付額：中堅・中小企業等最大60万円 個人事業者：最大30万円 対象：国の家賃支援給付金の給付決定を受けた事業者 確定申告の納税地が福岡県内の事業者 申請受付期間：2月28日まで 福岡県家賃軽減支援金に関する相談コールセンター ●9:00～17:00(土日祝除く) 0570-010833
貸付(かり)	資金繰りのため融資を受けたい	県 緊急経済対策資金 融資利率 1.3%・保証金ゼロ 融資限度額 1億円 融資期間 10年以内 据置期間 2年以内 福岡県フリーダイヤル経営相談窓口 0120-567-179
		県 新型コロナウイルス感染症対応資金 3年間実質無利子・無担保・保証金ゼロ 融資限度額 4000万円 融資期間 10年以内 据置期間 5年以内 福岡県フリーダイヤル経営相談窓口 0120-567-179
	※融資対象者には、一定の要件があります。	国 政府系金融機関による融資 3年間実質無利子・無担保の「新型コロナウイルス感染症特別貸付」などがあります。 日本政策金融公庫 事業資金相談ダイヤル 0120-154-505

このほかにも、各市町村でさまざまな融資メニューがあります。まずは市町村の窓口にご相談を。中小企業・小規模事業者の経営や資金繰りなどに関するご相談は福岡県フリーダイヤル経営相談窓口(9:00～17:00)0120-567-179

個人向け

給付(せらみ)	ひとり親世帯に	国 ひとり親世帯臨時特別給付金 児童扶養手当を受給する世帯等に対し、臨時特別給付金を再支給します。 ※1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円等 お住いの市町村または厚生労働省コールセンター 0120-400-903
貸付(かり)	生活の立て直しが必要(主に失業者向け)	国 総合支援資金 2人以上：月20万円以内 単身：月15万円以内 据置期間：1年以内 償還期限：10年以内 ※無利子 各市区町村の社会福祉協議会
	一時的に資金が必要(主に休業者向け)	国 緊急小口資金 20万円以内 据置期間：1年以内 償還期限：2年以内 ※無利子 各市区町村の社会福祉協議会

公共料金、電話料金、住宅ローンなどについて、支払期限延長など個別の対応をしています。そのほか、休暇、休業、解雇等の労働に関するご相談は新型コロナウイルス感染症の影響による特別労働相談窓口(福岡県労働者支援事務所)平日8:30～17:15 福岡：092-735-6149 北九州：093-967-3945 筑後：0942-30-1034 筑豊：0948-22-1149

発熱などの症状がある場合の相談・受診方法

1 かかりつけ医など身近な医療機関がある場合は

まずは、身近な医療機関に電話相談してください

相談した医療機関で診療・検査ができる場合

その医療機関を受診

相談した医療機関で診療・検査ができない場合

2 相談する医療機関に迷う場合などは?

最寄りの受診・相談センターにお問い合わせください

診療・検査が可能な医療機関を案内しますので、案内された医療機関に電話相談した上で受診してください。

〈受診・相談センター〉

地域	電話番号	夜間(17時15分～翌3時30分)・土・日・祝の場合	地域	電話番号	夜間(17時15分～翌3時30分)・土・日・祝の場合
北九州市	0570-093-567(24時間対応)		宗像・遠賀	0940-36-6098	092-643-3288 (福岡県新型コロナウイルス感染症一般相談窓口)
福岡市	092-711-4126(24時間対応)		嘉穂・鞍手	0948-21-4972	
久留米市	0942-30-9335(24時間対応)		田川	0947-42-9379	
筑紫	092-707-0524	092-643-3288 (福岡県新型コロナウイルス感染症一般相談窓口)	北筑後	0946-22-9886	
粕屋	092-939-1746		南筑後	0944-68-5224	
糸島	092-322-5579		京築	0930-23-3935	

※12月28日17時15分から1月4日8時30分までの間は、「夜間・土・日・祝」の番号におかけください

- 受診の際は、できる限り公共交通機関の利用は控えてください
- 来院時間を守り、マスクを着用して受診してください

診療・検査ができる医療機関の一覧を公開しています ※公開を承諾しているもののみ



新型コロナウイルス感染防止Q&A

- Q** 新型コロナウイルスの検査費用は無料ですか?
A 医師が検査の必要があると判断した場合、検査費用の自己負担はありません。※初診料などは負担が必要です
- Q** 発熱患者などの診療・検査を行う医療機関はどこでわかりますか?
A 公表を承諾している医療機関の一覧を県ホームページで公開しています。
- Q** 本県の1日辺りのPCR検査等の検査能力は?(会派代表質問より)
A 現在約5,000件。県保健所への抗原定量検査機器の導入が完了すると約6,000件に強化します。
- Q** 発熱者等の診療・検査を行う県内医療機関は?(会派代表質問より)
A 現在1,257機関であり、この内1,000機関以上の医療機関でPCR検査を受けることができます。
- Q** 重症者等向けの病床数は?(会派代表質問より)
A 現時点で重症者向け病床90床を含む551床の病床確保、最大760床の確保を目指します。無症状者・軽症者を受け入れる宿泊療養施設については現在4つのホテルで計1,057床を確保しています。
- Q** 年末年始はどんなことに気を付けながら過ごせばいいですか?
A 外出時には、マスクを着用し、混雑する場所・時期をできる限り避けることが大切です。特にお正月の初詣は、参拝時期をずらして人混みを避ける、境内での食べ歩きや大きな声を控えるなど感染防止に努めましょう。また、室内では、適切な換気や適度な室温(18度以上)・湿度(40%以上)の維持を心掛けましょう。
- Q** 会食のときに気を付けることはなんですか?
A 飲食店を利用するときは、「感染防止宣言ステッカー」を掲示しているお店を選びましょう。また、大人数や長時間の滞在は感染リスクが高まります。回し飲みや箸などの共用は避け、会話をする際にはマスクを着用しましょう。



問い合わせ：福岡県新型コロナウイルス感染症一般相談窓口 ●診療・検査などに関すること：☎092-643-3288 ●感染防止宣言ステッカーに関すること：☎092-643-3599